

社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会
大原支部報
 第68号

発行日 平成28年3月10日
 発行 笠間市社協大原支部
 編集 大原支部広報委員会
 印刷所 有限会社 テクノプラン

学校・地域の連携で子育て
 〓三世代の集い〓

大原支部社協主催、大原小学校共催による「三世代ふれあいの集い」が11月5日（木）に大原小体育館、校舎中庭、校庭を使い、全児童1年生から6年生が縦割り班に分かれ、

14種目の昔の遊びにチャレンジしました。今年も役員を始め地域の方々、保護者の方々の指導を受け、児童の皆さんは楽しく、元気にそして真剣に取り組んでいました。



お手玉



ビー玉



茶道



紙ひこうき



風つくり



コマ回し



縄もじり



紙ブローチ



あやとり



おはじき



竹馬乗り



けん玉



輪投げ



グラウンドゴルフ

大原文化振興会の事業について
 《第12回大原地区文化祭を開催》



この文化祭を主催する「大原文化振興会」は、大原小学校が竣工した翌年に組織され、各区に実行委員を配置し毎年秋に地域住民の作品展を行っているものです。今回も各区から出展者85人、139点の作品が寄せられました。そのなかには、油絵の大作3点を展覧された方や、昨年に続いて仏像を出展し、今回はさらに大きな瑠璃観音像を出展された方など、地域の方々が創作した見事な作品が展示されました。

また、大原文化振興会では書初め大会において小学生に書の指導をするなどの活動も行っております。さて、今年の文化祭にはどんな作品が展覧されるのか今から楽しみです。多くの皆さんに足を運んでいただき、ご覧いただければ幸いです。



日本カメラ博物館 広報委員研修会



今回の広報委員研修は、平成27年12月4日(金)に行われました。東京都千代田区にある、「日本カメラ博物館」の見学と講義でした。この博物館は平成元年に開館し、カメラの初期から系統的に常設展示をしていて、がっちりした木箱の世界最初の大変貴重なカメラも展示されていました。2万台も所有し、展示しているの、参加した皆さんは懐かしいカメラに感激していました。その後、別館に移動して「写真撮影のポイント」についての講義が行われました。プロジェクトを使い、わかりやすく、デジタルの初期設定のままでも、細かく設定を直したほうがより良い撮影ができることや、撮り方のポイントとして、接写での撮り方を教えていただきました。今回の研修で、あまりデジタルに詳しくない私には有意義な研修となりました。今後の広報活動に生かしていきたいと思っています。



いきいきサロン 雪印メグミルク

大原支部社協女性部主催による「いきいきサロン」が11月16日(月)に実施され、市社協、大原支部役員の皆様方にも協力を頂き35名参加で楽しい一日を過ごしました。今年、カガミクリスタル工場と雪印メグミルク阿見工場を見学しました。

カガミクリスタル工場は、龍ヶ崎市にあり、様々な伝統紋様を基本に新しい組み合わせを試みとし現代の「江戸切子」をつくり出しています。皇室や各国の大使館で使用されているそうです。

また雪印メグミルク阿見工場では見学、試食と、有意義な一日を過ごしてきました。

ひとり暮らしの方は、この日をとっても楽しみにしてくれます。また女性部の方々も、多くの方が参加出来ることを願っています。



第8回 ゴルフ大会

第8回大原支部社協主催によるゴルフ大会が、11月11日(水) 扶桑カントリークラブの協賛をいただき、10地区から17組57名が参加し盛況に開催されました。今年も天候に恵まれ、多勢の参加

をいただき盛り上がり上がった大会となりました。

初大会から連続参加の平沢道三さんは、最高齢者の91歳という年齢を感じさせずゴルフ仲間と楽しくホールアウトされました。

地域交流事業として始めたゴルフ大会も8年を迎え、年々盛り上がりを見せ、全地区から幅広い参加者により有意義な大会となりました。

参加者全員が、無事に18ホールをホールアウトし、その後、表彰式並びに懇親会が出来ました。

成績は次のとおりです。

優勝 永山 幹夫(上市原)
準優勝 山口 恵子(香取)
第3位 光又 泰(原坪)
ベストグロ賞 堀 福寿(中市原)



へあとがき

わが家の梅の老木も満開となり、クロッカスの白・黄と花が咲いてきました。暖かな春がもう少しでやって来ます。

卒業や入学進学と期待でいっぱいの子供たちの姿が目にかびます。そのためにも、事故等にあわないう、私たち大人も積極的に見回りや声かけを行って行きたいと思っています。

まだまだ寒さが続きます。皆様も体調を崩すことのないようどうぞ御自愛下さい。

(郡)

編集委員 中村 晃

須藤とも子

高安 克巳

郡司 千代

おおはろの子

リコーダーこうしゅう会

2年 檜山 和斗

ぼくは、リコーダーこうしゅう会いろいろなきよくをきかせてもらいました。とてもすごかったです。いろいろなリコーダーを見せてもらいました。小さいものもあれば大きいものもありました。大きいリコーダーは音がひくいなど、いろいろおしえてもらいました。タンギングもおしえてもらいました。ぼくもいろいろなきよくをふいてみたいです。

ふれあいほっぴょう会

2年 橋川 真拡

ふれあいはほっぴょう会をしました。すこしきんちょうしました。しっぱい

しなくてよかったです。お母さんが、「よくできたね。」

と言ってくれました。きんちょうしただけ、楽しかったです。

ふれあい発表会

2年 滝本 優理

できるようになったこと、「絵まき」のはっぴょうは、はずかしかったけれどさいごまで言えて、体いくグループでは、かけあしとびができてよかったです。

ふれあい発表会

4年 佐久間 虹遥

ぼくは、教室での学習発表会で、司会をしてがんばりました。

発表は、介助犬の役わりの説明と、友達と介助犬の紙しばいをやりました。きんちょうしたけれど、ちゃん

とできてよかったです。最後に合奏をクラス全員で発表しました。ぼくは、笛が上手にできてよかったです。

がんばった発表会

4年 小松 咲姫

わたしは、ふれあい発表で福祉の学習から、点字を発表しました。最初はすぐきんちょうしましたが、まちがえずに発表できたのでよかったですと思いました。今までの福祉の学習では、点字をうつのをがんばっていたので、発表会では、みんなに点字を見たり、さわったりしてもらえたので、うれしかったです。

ふれあい発表会

4年 市毛 幸香

わたしのふれあい発表会の思い出は、一学期から始めた福祉の勉強を

発表したことです。グループの友達と協力して、個人と班毎の内容を決めました。班の発表では、手話のペーパーサートを元氣に行いました。練習に努力したので、うまく発表できました。個人の発表でも、計画していたようにできてよかったです。

緊張した個人発表

6年 水口 琴絵

リコーダーで「ふるさと」「そよ風のデュエット」を演奏しました。「そよ風のデュエット」の最後に少し失敗したけど、あきらめずにきちんと最後まで演奏できてよかったです。

最後のふれあい発表会

6年 矢島 咲

ドキドキ、私は演奏する前とても緊張していました。今まで練習して

きた成果を発揮できるか心配でしたが始まったらとても楽しく演奏できました。最後の発表会、悔いのない演奏ができてよかったです。

最後の思い出

6年 白澤 侑万

今年で最後のふれあい発表会になりました。一人での発表ということ、すぐドキドキしたけど、しっかりと発表できてよかったです。とても楽しい思い出になりました。

最後の全力

6年 吹野 翼

今年で最後の発表会。発表する資料づくりに時間がかかって大変でしたが、全力をだして発表することができたのでよかったです。卒業前のいい思い出になりました。